

# 5月配信「室内窓・しきり窓で叶える、広がりのある住まい」 投稿文章＆ハッシュタグ

## A

### メイン文章



「窓から考える、これからの空間づくり」  
開放感のある住まいづくりにおいて、“視線の抜け”は重要なポイント。室内窓やしきり窓を上手に取り入れることで、用途に応じて空間をゆるやかに仕切りながら、広がりを感じる住まいを実現できます。

空間に開放感をもたらし、インテリアのアクセントにもなる「室内窓」「しきり窓」を活用した空間づくりのアイデアと、おすすめ商品をご紹介します。

+

選択したBの  
文章を追加

#### ハッシュタグ

#工務店（自社名を記載） #県（自社所在地の都道府県を記載）  
#市（自社所在地の市区町村を記載） #リフォーム #リノベーション  
#狭小住宅 #開放感のある家 #明るい家 #広見せ #家づくりアイデア  
#コンパクトな家 #間仕切り #室内窓のある暮らし #抜け感のある暮らし  
#バナソニック #ヒントandトピックス

+

選択したBのハッシュタグを追加

## B

### 補足文章



#### ■LDKと寝室の間に設置し、開放感とプライバシーを両立

LDKに開放感を持たせるなら、隣接する個室との間に室内窓を設けるのがおすすめ。個室を寝室として活用している場合などはカーテンも併せて設置しておけば、急な来客時などもプライバシーを確保できて安心です。

ベリティスの「#室内窓」ならロールカーテンの設置にも対応するので、シーンに応じた使い分けができます。ハイドアと隣接させて設置することもできるので、より開放的な空間づくりが可能です。

#### ハッシュタグ

#ldkリフォーム #ハイドア



#### ■LDKの一角にL字型で設置、視線が抜けるおこもりスペース

ひとつの空間の中に、ほどよくこもれる場所をつくりたい場合にも室内窓が活躍。L字の壁で仕切られた半個室の上半分を室内窓にすることで、視線の抜けを確保しながら集中できるおこもりスペースをつくることができます。

設置の柔軟性が高いベリティスの「#室内窓」は、広い空間の一角にL字型で設置するプランにも対応。立っている時は視線が抜けて開放的で、座って作業する時は視線が切れるので、開放的でも周囲を気にせず集中することができます。

#### ハッシュタグ

#ワーキングスペース #書斎リフォーム



#### ■LDKを全面ガラスの窓で間仕切り、隣室と開放的につながる趣味空間

LDKの趣味スペースなど、空間を分けながらも閉塞感を出したくない場合は、大きなガラスの間仕切りを取り入れてみては。開放的に仕切ることで、趣味スペースにも広がり生まれ、家族とゆるくつながりながら自分の時間を満喫できます。

ベリティスの「#しきり窓」は、全面ガラスで空間を仕切れるため、隣室とゆるやかにつながる趣味空間を実現可能。「しきり窓」や「室内窓」は、FIX窓が突き出し窓の2タイプから選択可能。突き出し窓にすると通風も確保でき、快適に過ごせます。

#### ハッシュタグ

#しきり窓 #趣味部屋リフォーム